

## 令和元年9月の赤潮発生状況

整理番号	発生時期	発生海域	赤潮構成種名	発生状況及び発達状況	最大面積	発生水深	最高細胞数	漁業被害の有無
20	8.26~9.2	和田岬から貝塚市にかけての沿岸域から沖合域および泉佐野市から阪南市にかけての沖合域	<i>Skeletonema</i> spp.	8月26日より続く <i>Skeletonema</i> spp.の赤潮は、9月2日には左記の海域で確認された。なお、この赤潮は9月9日には確認されなかった。	500km <sup>2</sup>		8.76×10 <sup>4</sup> cells/ml	なし
21	9.17	西宮市から堺市にかけての沿岸域	<i>Thalassiosira</i> spp.	9月17日、左記の海域で <i>Thalassiosira</i> spp.の赤潮が確認された。なお、この赤潮は9月24日には確認されなかった。	95km <sup>2</sup>		1.17×10 <sup>4</sup> cells/ml	なし
22	9.17	泉大津市から岸和田市の沿岸域	小型鞭毛藻類	9月17日、左記の海域で小型鞭毛藻類の赤潮が確認された。なお、この赤潮は9月24日には確認されなかった。	20km <sup>2</sup>		不明	なし

23	9.30~	西宮市から堺市にかけての沿岸域	<i>Thalassiosira</i> spp.	9月30日、左記の海域で <i>Thalassiosira</i> spp.の赤潮が確認された。	95km <sup>2</sup>		2.01×10 <sup>4</sup> cells/ml	なし
----	-------	-----------------	---------------------------	--	-------------------	--	----------------------------------	----

※8月7日に大阪湾西部海域で確認された赤潮（No.17）は9月3日の調査では消滅していた。